

事業所における自己評価（公表）

公表日 令和 5年 2月 22日

事業所名 児童発達支援 えるーむ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点をふまえた改善内容または改善目標
職員・体制	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	密にならないよう、子ども同士の距離に気をつけている。	
	2	職員配置数は適切であるか	5	0		
	3	生活空間は本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。 また障害の特性に応じ事務所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	注意事項などは本人が見てわかりやすい表示方法にしている。	
	4	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	療育終了後に清掃・消毒を行っている。活動に合わせて部屋を区切ったり広く使用したりしている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	5	0	職員全員と話し合っている。	
	6	保護者等向けの評価表により保護者に対して事業所の評価を実施すると共に、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	5	0	保護者の集まりを希望する意見が多くあるが、実現できていない。	小規模の勉強会等から考えていきたい。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うと共にその結果による支援の質の評価及び改善内容を事業所の会報やHP等で公開しているか	5	0	ホームページで公開している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	第三者の外部評価は行っていない。	
	9	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	5	0	ケース会議を通じて職員の資質の向上を図っている。また、年に数回法人で研修の機会がある。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画を作成しているか	5	0		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	他施設で受けた検査結果等を参考にしている。	
	12	児童発達支援計画には児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択されその上で具体的な支援内容が設定されている	5	0		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0		
	15	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	5	0		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	5	0		
	17	支援開始前には必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0		
	18	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをしその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0		

関係機関や保護者との連携	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	職員と話し合い、計画書を作成している。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	5	0	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	
	23	(医療ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	5	対象者がいない。
	24	(医療ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連携体制を整えているか	0	5	対象者がいない。
	25	移行支援として、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	移行のタイミングで情報交換を行っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	要請があれば支援会議等に参加し情報共有している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	
	28	保育所や認定子ども園、幼稚園との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	4	利用児は併用している幼稚園等で交流している。
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2	児童発達支援事業所連絡会に参加している。
保護者への説明責任等	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	送迎時に丁寧に説明している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	2	助言・指導を行っているが、プログラムはない。
	32	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	契約時に説明している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき活動」の狙い及び支援内容とこれに基づき作製された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い保護者から児童発達支援の同意を得ているか	5	0	
	34	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか	5	0	申し出があれば随時相談を行っている。
	35	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催するなどにより保護者同士の連携を支援しているか	1	4	
	36	子供や保護者からの相談や申し入れについて対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	
	37	定期的に会報を発行し活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	年4~5回広報誌を発行している。
	38	個人情報に十分注意しているか	5	0	
	39	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	
41	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0		

非常時の対応等	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0		
	43	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5	0		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	保護者からの聞き取りに基づいて対応している。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0		
	46	虐待を防止するため職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもの保護者に事前に十分に説明し了解を得た上児童発達支援計画に記載しているか	3	2	現在対象者はいない。	